

【アンケート結果】ウィズコロナ時代 やってみたい副業で一番人気は動画編集

63%が「副業をしたい」と回答。副業したくない理由に「本業の収入に満足している」は10.1%に

MDM合同会社（代表社員 水田 吉紀）は、2022年8月に自社メディアの読者およびSNSフォロワーの中から856名の方に「テレワーク環境での副業に関するアンケート」というテーマでアンケート調査を行い回答してもらいました。そしてその結果を公開することをお知らせいたします。（調査期間は2022年8月1日～8月10日）

<https://jmplanning.net/online-survey-20220824>



MDM合同会社はテレワーク環境下で活動するクリエイターの方々向けに有益な情報をお伝えするため、日々研究調査を行なっています。

コロナ禍によって多くの企業がテレワーク（在宅勤務・遠隔地勤務）を推進しており、通勤時間が削減されたこともあって副業に取り組む方が増えています。そこでアンケート調査を実施し、副業の取り組み状況の実態調査を行いました。

アンケートの主な質問内容

- 勤務している会社で現在（2022年8月時点）テレワークを実施しているかどうか？
- 副業をしたいと思うか？ また副業に取り組める時間は何時間か？
- やってみたい副業は何か？
- 副業をすでにやっている方に、何の副業をしているか？
- 副業をしたいと思わない方に、思わない理由は何か？

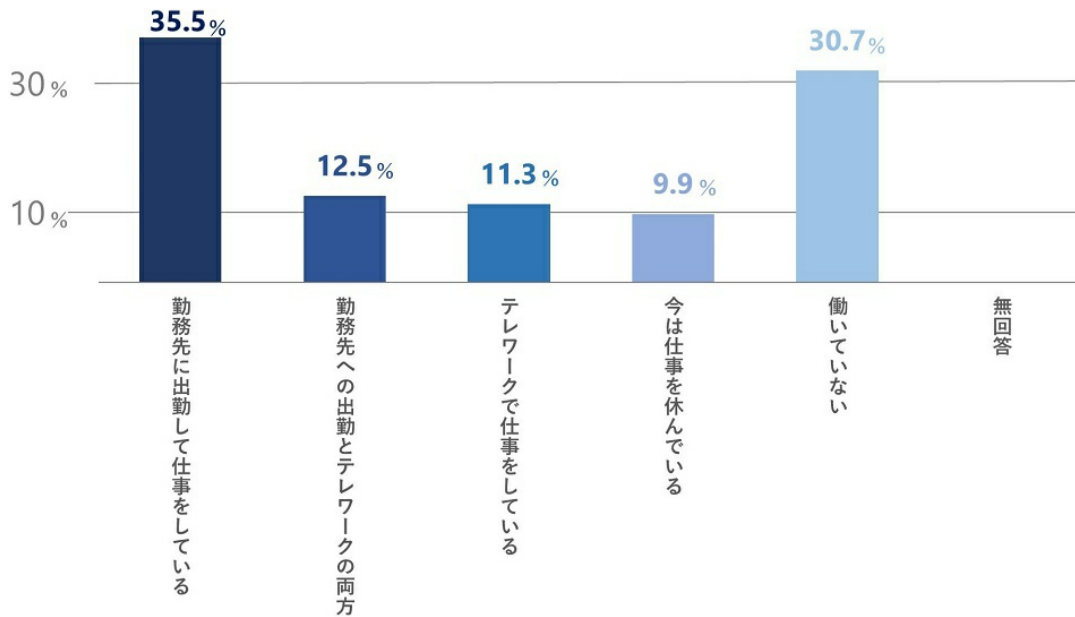
調査対象者

856名の回答者のうち東京都にお住まいの方が13.0%。次いで千葉県・埼玉県・神奈川県・大阪府・愛知県・北海道・兵庫県が多く（6.7～4.0%）年齢は20～24歳が18.1%、30～34歳が16.4%、25～29歳が15.7%と続きます。なお、男女の割合は89.0%が男性で10.2%が女性となっています。

調査対象者の詳細なグラフ

調査の結果

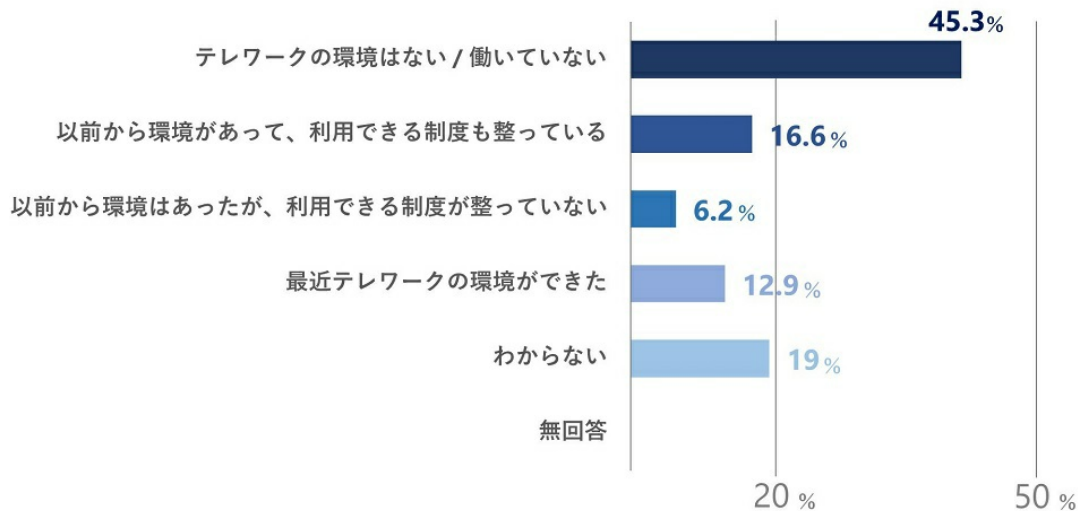
Q1. あなたは、普段お仕事をどこで行っていますか？



Q1. あなたは、普段お仕事をどこで行っていますか？の回答

「勤務先に出勤して仕事をしている」が全体の35.5%にのぼり、「勤務先の出勤とテレワークの両方」が12.5%、次いで「テレワークで仕事をしている」が11.3%、「今は仕事を休んでいる」が9.9%、「働いていない」が30.7%でした。

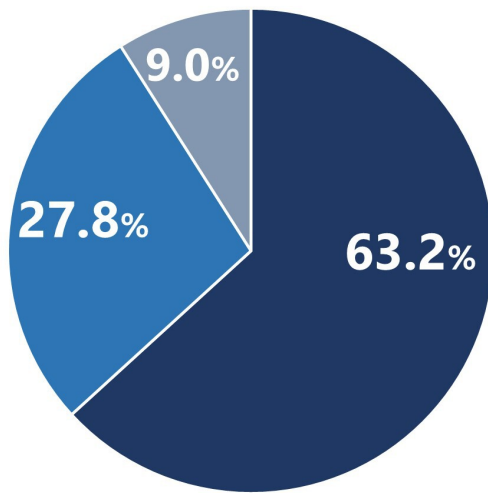
Q2. 勤務先では、テレワークが行える環境は整っていますか？



Q2. 勤務先では、テレワークが行える環境は整っていますか？の回答

テレワークの環境はない/働いていない」の回答が45.3%となり、「以前から環境があって、利用できる制度も整っている」の回答が16.6%、「以前から環境はあったが、利用できる制度が整っていない」の回答が6.2%、「最近テレワークの環境ができた」の回答が12.9%、「わからない」の回答が19.0%でした。

Q3. あなたは、副業をしたいと思えますか？

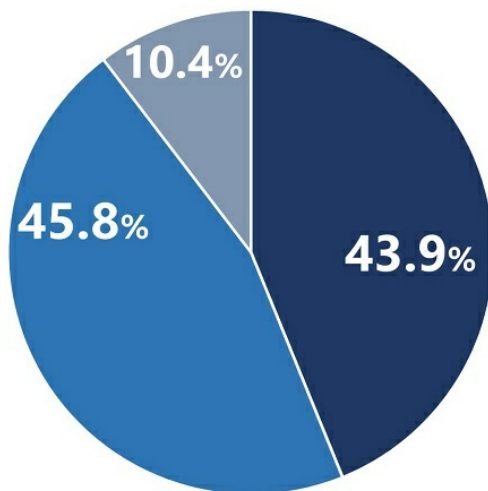


- 副業をしたいと思う
- 副業をしたいと思わない
- もう副業をしている

Q3. あなたは、副業をしたいと思いますか？ の回答

「副業したいと思う」と答えた人が63.2%で、もう「副業している」と答えた人が9.0%、「副業したいと思わない」と答えた人が27.8%でした。

Q4. あなたが副業に取り組める（取り組んでいる）時間を教えてください



- 週1～5時間
- 週5～20時間
- 週10～40時間

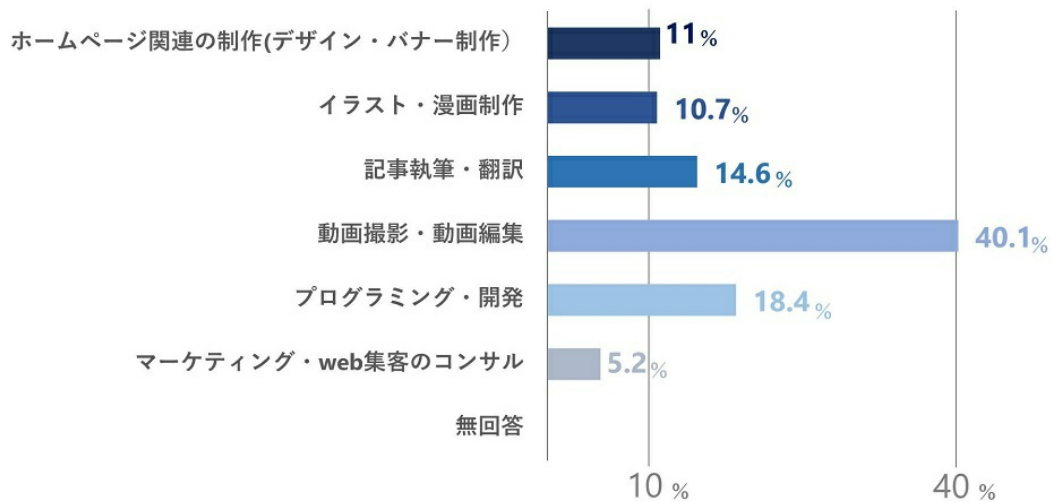
Q4. あなたが副業に取り組める（取り組んでいる）時間を教えてください の回答

Q3.で「副業をしたいと思う」「副業をしている」と回答した人に、副業に取り組める（取り組んでいる）時間を聞くと、「週5～20時間」が最も多く45.8%、「週1～5時間」が43.9%、「週10～40時間」と回答した人が10.4%でした。

Q5. やってみたいと思う副業ランキング

- 1位. 動画撮影・動画編集
- 2位. ホームページの制作関連（デザイン・バナー作成）
- 3位. プログラミング・開発
- 4位. 記事執筆・翻訳
- 5位. イラスト・漫画制作
- 6位. マーケティング・web集客のコンサル

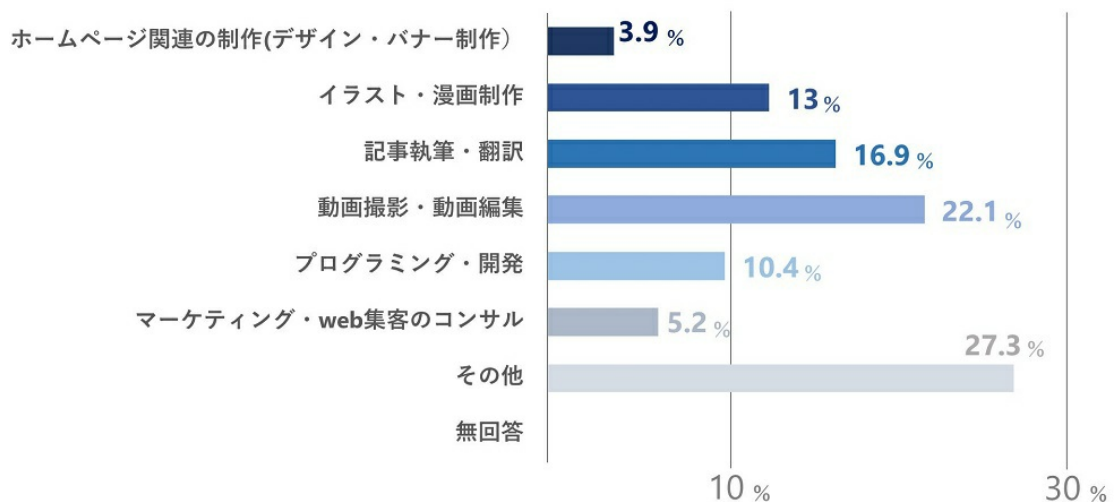
クラウドソーシングで比較的案件が多い副業を6種類挙げて、アンケート回答者にやってみたいと思うものから順位付けしてもらいました。上記ランキングは1位から3位の割合の合計で計算しています。



Q5. やってみたいと思う副業ランキング

中でもやってみたいと思う副業で1位に「動画編集」を選んだ回答者は全体の40.1%となりました。次いで上位1~3位に選ばれることが多かったのはホームページの制作関連（デザイン・バナー作成）となりました。

Q6. あなたがやっている副業に該当するものを選んでください



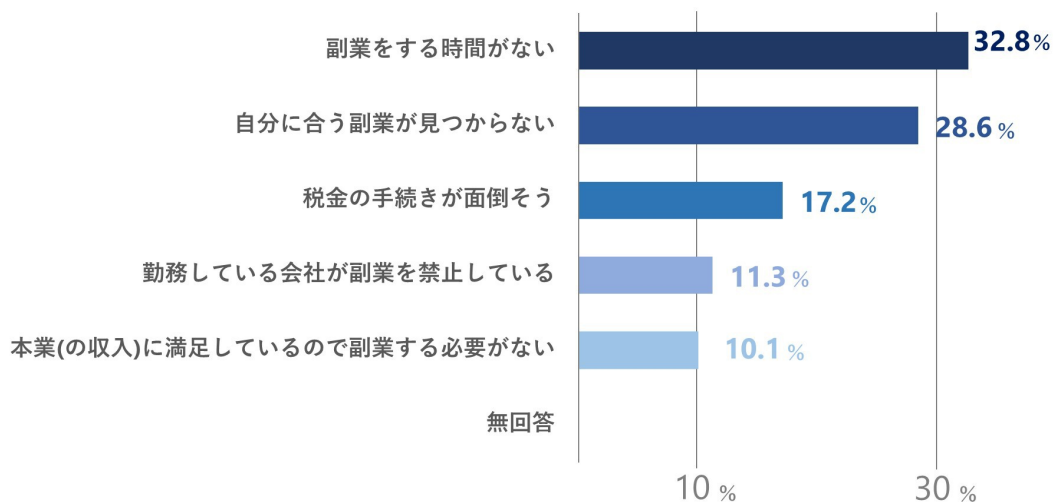
Q6. あなたがやっている副業に該当するものを選んでくださいの回答

アンケート回答者が現在実施している副業は、「動画撮影・動画編集」に続き、「記事執筆・翻訳」、「イラスト・漫画制作」が上位となっていました。またこのデータから「やってみたい副業」の上位であった「ホームページの制作関連（デザイン・バナー作成）」は、実際取り組まれている方が少ないというのも分かりました。

Q7. Q6でその他を選んだ方はどんな副業をされていますか？

割合として多かった「その他」の内分けには物販、せどり、ブログ作成、ポイントサイト運営、モノづくり、仮想通貨やFX投資、ジャンク品修理販売、デジタル書籍の校正などが目立ちました。

Q8. 副業をしたいと思わない理由を選んでください



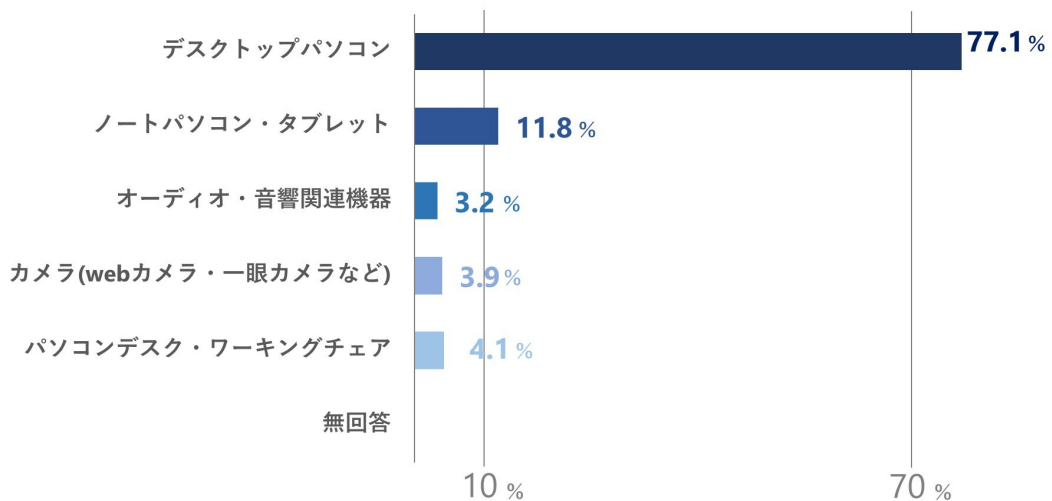
Q8. 副業をしたいと思わない理由 の回答

Q3.で「副業をしたいと思わない」と回答した方（238人）にその代表的な理由を挙げて選んでもらいました。すると「副業をする時間がない」が最も多く32.8%、次いで「自分に合う副業が見つからない」が28.6%、「税金の手続きが面倒そう」が17.2%、「勤務している会社が副業を禁止している」が11.3%、「本業（の収入）に満足しているので副業する必要がない」が10.1%となりました。

Q9.あなたのテレワーク環境や副業・本業を充実させるために、欲しいものから順番に並べてください。

- 1位. デスクトップパソコン
- 2位. ノートパソコン・タブレット
- 3位. パソコンデスク・ワーキングチェア
- 4位. カメラ（webカメラ・一眼カメラなど）
- 5位. オーディオ・音響関連機器

フリーランスやクリエイターに人気が高いアイテム5つを挙げて、アンケート回答者に今欲しいものから順位付けしてもらいました。上記ランキングは1位から3位の割合の合計で計算しています。



Q9. テレワーク環境や副業・本業を充実させるために、欲しいもの 回答

中でも欲しいと思うもので人気1位に選ばれたアイテムは「デスクトップパソコン」で、全体の77.1%となりました。次いで上位1~3位に選ばれることが多かったのは「ノートパソコン・タブレット」と「パソコンデスク・ワーキングチェア」になりました。

以降は弊社の分析です。

副業は勤務終了後の限られた時間で取り組み、成果を出すために作業環境をしっかりと整えたいと考える方が多いのではないかと想定しています。

昨今はデスクトップパソコンよりもノートパソコンのほうが国内出荷量が多くなっていますが、個人利用の副業となるとデスクトップパソコンも視野に入れている方が少なくないのかもしれない。

参考資料：2021年度 パーソナルコンピューター国内出荷実績 | 一般社団法人電子情報技術産業協会(JEITA)

<https://www.jeita.or.jp/japanese/stat/pc/2021/>

副業で人気のある「動画編集」では、ある程度性能の良いパソコンが必要になります。

そういった用途に限るとデスクトップパソコンのほうがコストパフォーマンスが依然として高いため、今回のアンケート結果も頷けます。

また、パソコンデスク・ワーキングチェアが「テレワーク環境や副業・本業を充実させるために欲しいもの」として1位に選ばれる割合は少なかったものの、2位・3位に選ばれる割合が多かったのも注目しています。

今後テレワークを推進する企業が増えることで、個人向けのオフィス家具市場の販売数も堅調に推移すると予想しています。

リサーチの転載について

今回のアンケート結果や記事内で使用しているグラフなどの画像は著作権を放棄していませんが、自由に転載していただく構いません。その際には引用元のページとしてアンケート結果を全て掲載している弊社サイトの記事URLをリンクしてください。

<https://jmplanning.net/online-survey-20220824>

アンケート設計：MDM合同会社

調査方法：インターネット調査

対象者：856名

• 会社概要

会社名：MDM合同会社

所在地：大阪市北区梅田2丁目5番13号 3階

- ・コーポレートサイト：<https://jmplanning.net/corporation/>
- ・ライブ配信サービス：<https://jmplanning.net/mdm-live/>
- ・運営メディア

「MoviePress ムービープレス」<https://jmplanning.net/>

「動画編集パソコン速報」<https://movie-academy.net/pc/>

お問い合わせ先

MDM合同会社 広報担当 水田

E-mail：office@jmplanning.net

MDM合同会社のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/76848

リリースに関するお問い合わせ先

MDM合同会社 広報担当：水田 吉紀

電話：080-6106-4322 メールアドレス：office@mediadesign-m.biz